

消防だより

羽島郡広域連合

No. 38



指揮車と救急車を更新
羽島郡の安全を守ります!!

詳細は2ページへ👉

羽島郡広域連合消防本部 公式ホームページ
<http://www.hashimagun-fd.jp/>



指揮車と救急車を更新しました

令和二年度、当消防本部の指揮車と救急車を更新しました。

指揮車は、西消防署に配備し、指揮隊が運用します。

従来の車両に比べ車内スペースを広くして、格納式の指揮車を積載したことで、災害現場に到着後、指揮車を素早く設定することが出来ます。

また、指揮機には様々な情報を記入することが出来るため、災害現場の最前線で指揮が円滑に行われます。

さらに、プライバシー保護の観点から、人目が付かないように車内で関係者から情報を聴取出来るようになりました。

救急車は、東消防署に配備します。先進安全機能装備により走行安全性が向上するとともに、最新の救急資器材を積載しており、室内スペースが広く、より有効な観察・処置が可能となりました。

また、指揮車と救急車には外部照明が装備されており、夜間の活動にも活かされます。今後も車両や資器材の整備を入念に行い、有効活用し、さらなる住民サービスを提供出来るよう努めていきます。

《 指揮車概要 》

最大乗車人員	五人
車両重量	二・三九トン
車両高さ	二・四九メートル
車両幅	一・八八メートル
車両長さ	五・三三メートル



《 救急車概要 》

最大乗車人員	七人
車両重量	三・二四五トン
車両高さ	二・四九メートル
車両幅	一・八五メートル
車両長さ	五・六六メートル



消防車緊急出動時のサイレン音について

消防車が火災以外で緊急出動する種別には次のものがあります。

- ・警戒偵察出動・調査出動
- ・救助出動・救急支援出動

当消防本部ではこれまで、災害の種別に関係なく消防車が緊急出動する時は「ウーウー」というサイレン音のみ使っていました。

しかし、近年火災以外の緊急出動が増加しているため、令和三年四月一日から、火災で消防車が緊急出動する時のみ、サイレン音に加えて「カンカンカン」という鐘の音を鳴らして緊急走行します。サイレン音と鐘の音がするときには火災、サイレン音だけの時は火災以外の出動となります。消防活動に対する皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



NET119緊急通報システム導入

【NET119 緊急通報システムとは】

会話が不自由な「聴覚、言語機能などに障害がある方」がスマートフォンなどからインターネットを経由して、消防署へ通報をすることができるシステムです。

当消防本部では、令和三年四月一日から運用を開始します。

【通報の仕方】

自宅や勤務先、事前に登録した場所、現在地をスマートフォンなどのGPS機能を利用して、素早く場所を特定することが出来ます。

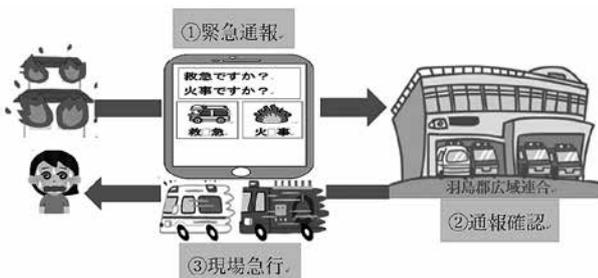
通報時には、テキストチャット機能により、詳しい状況を文字を使用して伝えることができるとともに、周りに人がいる場合には、音声読み上げ機能を活用して、代理通報を頼むことも出来ます。

また、消防本部に接続されず、実際と同様な操作訓練ができる「練習通報」機能を利用することで、いざという時のために事前練習を行うことも可能です。

【利用の前に】

利用する前には、事前に登録が必要です。対象者は羽島郡内に在住、在勤又は在学の方で、音声による119番通報が困難な聴覚又は言語機能などに障害がある方です。登録は無料ですが、インターネットの接続に必要な料金は、利用者負担となります。

※NET119緊急通報システムについての詳細は、当消防本部ホームページに掲載しております。



令和二年火災・救急・救助の概要

令和二年中に当消防本部管内で発生した火災・救急・救助出場の概要は次のとおりです。

火災件数は、十三件で前年と比べ六件の増加となりました。

火災種別では、建物火災六件、車両火災二件、その他の火災五件となりました。また、火災による死者は0人、負傷者は一人と、負傷者は発生したものの、死者の発生を抑える事が出来ました。

損害額は、三百三十三万千円となり、前年に比べ二千八百十万円減少しました。

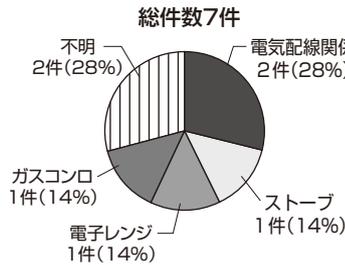
出火原因別では、放火三件、放火疑い二件、電気機器二件、たばこ一件、ガスコンロ一件、その他四件（溶接、落雷、火入れ、放置）による火災となりました。

救急出場件数は、千八百六十四件で前年と比べ百八十一件の減少となりました。また、出勤種別のトップは急病の千二百八件で、全体の六十五%を占めました。

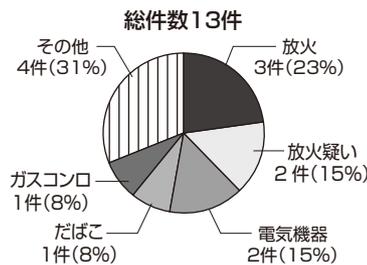
救助出場件数は、十七件で前年と比べ十八件の減少となりました。また、出勤種別のトップは交通事故の八件で全体の四十七%を占めました。

■出火原因

平成31年/令和元年

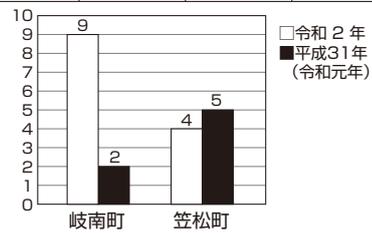


令和2年

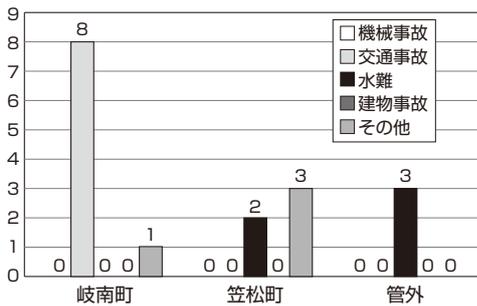


■町別火災件数

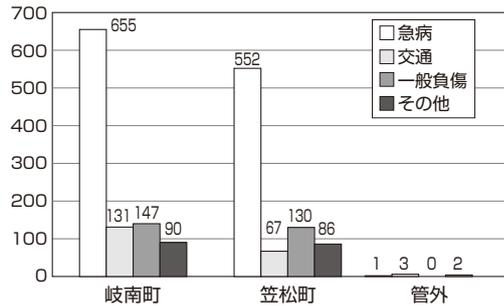
件数	岐南町	笠松町	計
令和2年	9	4	13
平成31年(令和元年)	2	5	7



■令和2年中の町別救助件数



■令和2年中の町別救急件数



春季全国火災予防運動

(令和三年三月二日～七日)

今年も春季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

今年の重点目標は、次の六つです。

- 住宅防火対策の推進
 - 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
 - 放火火災防止対策の推進
 - 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
 - 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- 期間中には、火災予防ポスターの配布、巡回広報、危険物施設の立入検査等を行います。
- 令和二年度 全国統一防火標語 「その火事を防ぐあなたに金メダル」



- 住宅防火 いのちを守る七つのポイント
- 三つの習慣・四つの対策

- 【三つの習慣】
- 寝たばこは、絶対しない。
 - ストーブの近くに燃えやすいものを置かない。
 - こたろに火をつけたままでは、おぼろげに火を消さない。
- 【四つの対策】
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

女性消防吏員専用施設完成

消防は体力が必要な職業であるため、どうしても男性職というイメージが強いかもしれません。しかし災害現場では、女性が持つ優しさやしなやかさ、男性とは違う視点などが求められる場面も多く、女性消防吏員の重要性はますます高まっています。実際に全国には五千人を超える女性消防吏員が活躍しており、その数は年々増加傾向にあります。

当消防本部も、令和八年度までに職員に占める女性の割合5%を目標とし、令和二年度から女性消防吏員の募集を開始しました。それに伴い、今年度に西消防署庁舎の一部を改修し、女性専用施設を新たに整備しました。また、職員が産前産後休暇や育児休業を取得しやすい組織体制とするため、職員定数を増員しました。

女性専用施設には、二段式カプセルベッド、トイレ付ユニットバス、洗面台、エアコン、更衣ロッカーを完備しています。今後は洗濯機、乾燥機を設置する予定です。さらに、鍵付完全個室によりプライバシーが確保され、女性が快適に過ごせる施設となっています。

当消防本部では他にも、ハラスメント防止対策に注力しており、女性が安心して働くことができる職場環境づくりに努めています。消防吏員を目指す女性の皆さん、私たちと共に羽島郡の安全な生活を守り、明るい未来を一緒に築きましょう。



岐阜県防災航空隊と水難救助隊との合同訓練実施

令和二年十一月二十四日に岐阜県防災航空隊と羽島郡広域連合水難救助隊との合同水難救助訓練を実施しました。



防災ヘリ誘導訓練

防災ヘリコプターの要請手順、情報共有のための無線交信要領、現場での要救助者救出方法の確認を行った後、実際に当消防本部の職員を要救助者に見立て、「人が川の中州に取り残され身動きが出来ない」との想定で、訓練を実施しました。

今回の訓練では、いつ何処で発生するか分からない水難事故に備え、捜索・救助活動を迅速に、且つ安全に遂行できるように、相互間のさらなる連携強化を図ることができ、大変実のある訓練となりました。

消防職員意見発表会

令和三年一月二十二日消防本部大会議室で、消防職員意見発表会が行われました。

この意見発表会は消防職員の資質の向上を図るため、毎年行われているもので、西消防署・東消防署から選出された職員十名が、「消防・防災に関すること」をテーマに意見を発表しました。

今年度は、新型コロナウイルス又感染拡大防止対策のため、審査方法をビデオ審査へと変更し、聴講者を入れずに実施しました。

羽島郡二町教育委員会教育長、岐阜県消防学校教頭、当連合会計管理者による厳正な審査の結果、次の職員が選ばれ、最優秀賞の二人が二月十九日の岐阜地区大会に出場しました。

最優秀賞



消防士長 坂本雅人



消防士 萩野峻矢

優秀賞



消防士長 北川茂人



消防士長 多田圭介

努力賞



消防士長 尾関紀幸



要救助者引揚訓練の様子

また、令和三年度から三年間、岐阜県防災航空隊へ当消防本部から職員派遣をします。岐阜県防災航空隊に出向する尾関消防士長は、水難救助隊員であるとともに、救急救命士でもあり、令和三年度からは、救急車から防災ヘリコプターに乗り換え、空から皆さんの安心・安全を守るために活動します。

住宅用火災警報器を設置しましょう！